

東京れんめい

編集・発行／東京都看護連盟 発行責任者／高原静子
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前一丁目10番34号 原宿コーポ別館511号室
電話:03-3796-0270 FAX:03-3796-0271 E-mail:office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

第48号 とものうりお候補 ご当選おめでとうございます



東京都看護連盟の会員の皆様、事業にご支援とご理解を賜り感謝申し上げます。また、2年以上に渡る新型コロナウイルス感染症の対応にあらゆる領域で携はれました。日頃より東京都看護協会の運営にご支援とご理解を賜り感謝申し上げます。また、2年以上に渡る新型コロナウイルス感染症の対応にあらゆる領域で携



東京都看護連盟
会長 柳橋 礼子

この度の第26回参議院選挙は、岸田政権の公約に後押しされ「看護職の待遇改善」を合言葉に選挙に臨みました。今回の選挙では東京都連の各級議員・企業・関係団体・支援団体等、多くの方々に多大なるご支援をいただきました。役員・支部長・施設連絡員・会員等の有志の皆様も猛暑の中、頑張つていただきました。非常に厳しい闘いでした。



東京都看護連盟
会長 高原 静子

わつてこられた皆様に改めて敬意を表し心より御礼を申し上げます。感染拡大が予断を許さない状況下での7月の参議院選挙において、連盟会員の皆様の多くの追い風となることは、看護職の働く環境や待遇改善への意を表すものであります。当会は、人々の生活を守り、連盟会員の皆様と供に努力をして参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご協力・ご支援のお陰で当選させていたただくことができました。獲得票数は174335票（目標獲得票250000）、全国比例2位という結果でした。東京都の獲得票は6963票（目標獲得票20000）で目標には遠く及ばない票数でした。政治でしか、看護職の働く環境は変えられないものがあります。看護職の組織代表者を国会に送り出すこと、私たち一人ひとりの責任と一票の重みを感じます。

「看護職の働く環境を整えることは、国民の健康や暮らしを守ること」を訴えた、これからの方納理緒氏の活躍に期待してください。皆さま、本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。



参議院議員 友納 理緒

この度は、多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。今回の選挙では、「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざま政策の必要性を訴えてまいりました。看護職の視点から気づいたことを、弁護士の観点で解決していくこと、これが私の役割です。法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。

どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ

今夏参議院選挙において晴れて友納理緒さんが当選を果たしました。本当にめでとうございます。看護師で弁護士で二児の母である友納さんが国政の場に立つこと、とても嬉しく、頼もしく思います。看護政策における即戦力として、連盟会員の皆様の期待にしっかりと応えて頂けると思っています。私も友納さんと共に、皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりへ向け、引き続き尽力してまいります。共に頑張りましょう。



衆議院議員 あべ 俊子

とものうりおさん、ご当選、誠におめでとうございます。看護師はもちろん、弁護士としても、より安全な看護の職場の実現にご尽力いただけるものと存じます。とものうりおさんのご当選にご支援くださいました看護連盟の皆さん方にも、自民党国会議員として御礼を申し上げます。よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。その実現に向けて、看護系議員として、とものうりおさんと一緒に努力してまいります。



衆議院議員 たかがい恵美子

東京都看護連盟の皆さん、日頃より御支援を賜りまして心より感謝を申し上げます。今夏、厳しい猛暑のなかの参議院選挙にて見事とものうりおさんが当選を果たされました。新たな看護議員の誕生、おめでとうございます! 皆さまの御尽力に自民党国会議員として御礼を申し上げます。引き続き、よりよい看護ができる環境づくりの実現に向けて共に頑張ります。

結びに東京都看護連盟会員皆さまのご健勝と更なる御活躍を祈念申し上げます。

とものうりお総決起大会

日時: 2022年6月11日(土) (14:45~16:15)
場所: TPK市ヶ谷カンファレンスセンター

*川上浩市さんの三味線(栄光の架橋)で
友納さん入場



とものうりお出陣式

日時: 2022年6月22日 (水) (11:00~12:00)

場所: 日本看護連盟



*神事(ダルマに目入れ)を行い、出陣式を行いました。



*出陣式終了後、街宣車で街頭演説を開始しました。



とものうりお個人演説会

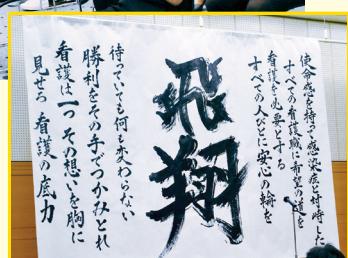
日時: 2022年6月23日 (木)

(14:00~15:00)

場所: 日本看護協会地下2階



*「飛翔」の書は日本看護連盟職員の岡山堯憲さんと伊東明日香さんの作品です。



街頭演説

日程: 6月24日 (渋谷区、杉並区、足立区、墨田区、江東区、千代田区、港区、大田区)

6月25日 (町田市、八王子市、福生市、立川市、日野市、品川区)

7月9日 (練馬区、板橋区、北区、世田谷区、新宿区)



街頭にてビラ配り

日程: 7月2日(国分寺駅、三鷹駅)
 7月3日(高幡不動駅、調布駅)
 7月5日(中野駅、飯田橋駅)
 7月6日(品川駅、巣鴨駅)

暑かった!!
 レモンイエロータオルに
 忍ばせた保冷剤。
 皆頑張った



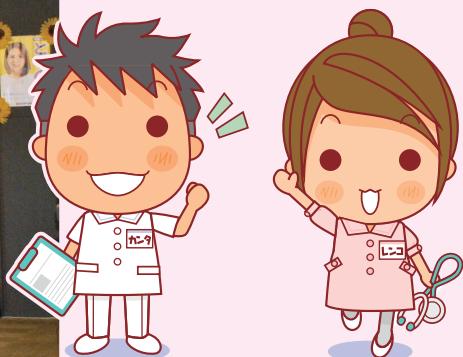
【日本看護連盟通常総会】

日時: 2022年5月25日(水) 13:00~15:00
 場所: ザ・プリンスパークタワー東京
 「コンベンションホール」
 オンラインと集合のハイブリット会議



【東京都看護連盟通常総会】

日 時: 2022年6月11日(土) 13:00~14:30
 場 所: TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
 参加者: 1933名
 (会場73名、オンライン参加18名、委任状1,842名)



【新役員紹介】



監事:塘地正美

この度、監事の役割をお引き受けすることになりました塘地正美と申します。

社会的問題となっている新型コロナウィルス感染症の対応は長期化し、ようやく明るい兆しが見えつつあった状況下で、再び、感染者が急増し第7波の襲来が示唆されています。

状況が刻一刻と変化する中、看護職の果たす役割への期待は高まる一方であり、現場でやりがいを感じつつ働き続けられる労働環境の整備が必要だと考えます。微力ながら、看護連盟の役割を啓蒙し、活動を通じて問題解決に繋がるように尽力してまいりたいと存じます



幹事:細川香代子

この度、東京都看護連盟幹事を拝命いたしました、東京都看護協会細川香代子と申します。

東京都看護連盟での私の役割は看護連盟と看護協会との連携をより強固なものにすることです。様々な現場の問題を解決するために看護協会は看護政策を提言し、その実現のために看護連盟は政治活動を行います。微力ではありますが、協会と連盟の役割をしっかりと繋ぎ積極的に活動を進めたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。



東部地区理事 A支部長:石田和代

この度、東京都看護連盟東部地区理事を拝命しました石田和代

でございます。看護連盟の「届けよう看護の声を!私たちの未来へ」のスローガンを、大変、心強く感じております。今後もNursing Now! キャンペーン「看護の力で健康な社会を」の声を高らかに、多くの先輩方と共に『見える活動』『行動する会員』『確かな組織づくり』に貢献できるよう、活動に参画してまいります。



南部A支部長: 佐々木由紀

今年度から、東京都南部地区A支部長を務めさせていただきます。

「看護職の未来のために活動する」「現場の意見を反映してより良い 制度づくりに参画していく」ことを意識し活動してまいります。

看護制度改革や労働条件改善のため、少しでも看護職の皆様のお役に立てるよう努めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。



西部C支部長: 関 いづみ

新型コロナウィルス感染症の終息の目途も立たず、現場で働く看護師は先の見えない不安を抱えながら日々奮闘しています。このような中、2025年、2040年問題も見据えながら、看護の質向上、労働条件の改善などに貢献できるよう、看護に関わる制度に关心を持ち、社会の変化と人々のニーズに対応できる制度への変革の推進に努めてまいります。支部長として自分のできることを精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

入会のお誘い

私たちが目指すのは、人々が健康で明るく暮らせるような社会を作ることです。

そのため労働条件の改善をはかり看護教育の水準を高めるなどの体制づくりが必要です。



【会員】

日本看護連盟 5,000円

東京都看護連盟 5,000円

合 計 10,000円

【申込方法】

規定の用紙に記入の上、**東京都看護連盟**宛に送付して下さい

電話: 03-3796-0270

メールアドレス: office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

公式サイト



従来の内容を踏襲しつつ、レイアウト等の見直しを行いました。

是非、ご覧いただきたいと思います。

左のQRコードからスマホでご覧ください。

<https://www.tokyo-kangorenmei.jp/>

2022年度活動計画

大目標

「看護の代表」を国政に必ず送る

1. みえる活動
2. 行動する会員
3. 確かな組織づくり

項目	目 標	活 動
政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の選出・支援	<p>1)日本看護連盟と連携し、第26回参議院議員選挙で、看護組織代表候補者の高得票での当選を支援</p> <p>(1)地区・支部で獲得得票数を設定し、施設連絡員にも徹底する。</p> <p>(2)地区・支部活動を通じ、全会員の投票活動に繋がる活動をする。</p> <p>(3)非会員・支援団体・各級議員の協力を得、活動を拡大する。</p> <p>2)看護職国会議員を確保</p> <p>(1)4人の国会議員の活動報告をHP・機関誌に掲載し、活動状況を周知する。</p> <p>3)公職選挙法の遵守</p> <p>(1)「参議院選挙実践の手引き」を活用し、コンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する。</p> <p>(2)政治活動・選挙活動研修等を開催し、主体的に政治活動・選挙運動ができるよう支援する。</p>
	2. 看護政策の実現	<p>1)看護現場の声の把握と改善</p> <p>(1)施設訪問・研修会等で「現場の声」を把握し、要望等に繋げる。</p> <p>(2)必要時、施設看護責任者と情報交換をする。</p> <p>(3)政策提言内容や制度改革に反映された成果をタイムリーに会員に広報する。</p> <p>2)政策実現力の強化</p> <p>(1)東京都選出の各級議員の政策説明会等に参加、連携を図る。</p> <p>(2)医療系・介護系団体との連携を図る。</p> <p>3)政策実現に向けた日本看護連盟・東京都看護協会との連携</p> <p>(1)看護協会・訪問看護ステーション協会・助産師会等と協働し、要望書を作成、行政・各級議員等へ提出する。</p> <p>(2)都議会自由民主党・自由民主党東京都支部連合会に要望書を提出する。</p>
	3. 看護を理解する国会議員の確保と支援	<p>1)東京都選出の国会議員との連携強化</p> <p>(1)看護政策の実現に向けて、都選出の国会議員との連携を図る。</p> <p>(2)看護職以外の国会議員の活動状況を把握、支援する。</p>
	4. 都・市・区町村議会行政への影響力の強化	<p>1)東京都における看護連等の設置と活動の促進</p> <p>(1)各級議員との交流の場を設け、看護連盟に対する理解を深める。</p> <p>(2)都・区市町村議会議員の活動を支援する。</p> <p>2)行政等との情報交流を確立する。</p> <p>(1)行政の看護政策に関する情報収集をし、政策実現のための働きかけをする。</p> <p>(2)都・区市町村議会行政等へ要望書を提出する。</p>
組織力の強化・拡大	1. 会員の確保対策	<p>1)看護協会会員数の8%を目指す。(4000人)</p> <p>(1)未加入施設への訪問等による働きかけをする。</p> <p>(2)連盟の必要性をあらゆる場を用い、広報する。</p> <p>(3)東京都看護協会役員の連盟加入者数を50%にする。</p> <p>(4)医療施設以外の施設で働く看護職員への入会を働きかける。</p> <p>2)若年層・学生会員の確保</p> <p>(1)看護基礎教育の内容に「看護政策」の講義を取り入れるよう働きかける。</p> <p>(2)役員・支部長等が講演や講義を担当する際、看護政策や看護連盟について必要な情報提供をする。</p> <p>3)賛助会員の入会促進</p> <p>(1)企業への賛助会員加入を働き掛ける。</p>

項目	目 標	活 動
組織力の強化・拡大	2. 看護連盟・看護協会との連携・協働	<p>1) 東京都看護協会との連携強化</p> <p>(1) 月1回情報交換会を持ち、情報の共有を図る。</p> <p>(2) ブロック協議会等で連盟・協会長合同会議を開催、連携・協働の在り方を考える。</p> <p>(3) 共同で研修等を開催する。</p>
	3. 広報活動の強化・充実	<p>1) 会員に向けた広報活動の充実・強化</p> <p>(1) 機関誌「東京れんめい」発行により、情報提供の継続・充実を図る。</p> <p>(2) HP、インターネット等を活用し、タイムリーな情報提供を継続する。</p> <p>(3) 議員の活動報告・トピックスを広報する。</p> <p>2) 選挙活動に有効な広報ツールの構築</p> <p>(1) インターネット選挙に向けての方策を学び、共有する。</p> <p>(2) 効果的なSNSの活用について学ぶ機会を設ける。</p> <p>(3) 選挙対策委員会、広報委員会、青年部活性化委員会と連携を図る。</p>
	4. 組織の充実強化	<p>1) 日本看護連盟との情報の共有化</p> <p>(1) 日本看護連盟役員会・委員会情報を東京都看護連盟役員・支部長・施設連絡員と共有する。</p> <p>(2) あらゆる機会を活用し、地域の特性を生かした会員確保・活動戦略を検討する。</p> <p>2) 自律した会員の育成を目指した研修の推進</p> <p>(1) 未入会者及び会員に対し連盟活動の理解を深め、各級選挙に積極的な参加を促す研修のあり方を検討する。</p> <p>(2) 感染対策を考慮し、効果的・効率的な会議・研修を企画する。</p> <p>(3) 安定的に研修会や会議を行うためにオンラインを活用する。</p>
	5. 効率的な組織運営	<p>1) 東京都看護連盟の規約等に基づいた効率的な運営</p> <p>(1) コンプライアンスに基づく組織運営を行い、効果的・効率的な運営とする。</p> <p>(2) 組織運営のための規約・細則・申し合わせ事項を適宜見直し、効果的・効率的な運営ができるようにする。</p> <p>2) 財政等の健全化と適正化</p> <p>(1) 費用対効果を見極め、活動の活性化を図る。</p>
	6. 地区・支部組織の強化	<p>1) 地区・支部の見直し</p> <p>(1) 看護協会との連携を考慮し、地区の見直しをする。</p> <p>(2) 会員数に応じた支部の再編をする。</p> <p>2) 地区・支部の強化</p> <p>(1) 地区・支部ごとの活動状況を把握し、今後の方向性を検討する。</p> <p>(2) 各地区・支部毎の研修の実施状況を集約し、あり方を検討する。</p>
	7. 若手会員の育成	<p>1) 若手会員の活性化の促進</p> <p>(1) 青年部委員会を積極的に支援し、組織を強化する。</p> <p>(2) 青年部ブロック別会議に参加し、青年部委員会の目的・役割を具現化する。</p> <p>(3) 役員・支部長会議、地区会、ブロック別政策セミナー、都道府県会議等に参加し、連盟活動、看護政策等の知識を養う。</p> <p>(4) 役員・委員会に若手会員を登用する。</p>
	1. 災害への対応	<p>1) 災害発生地への支援</p> <p>(1) 災害時の情報を発信する。</p> <p>(2) 災害見舞、支援金等の支援をする。</p>
会員の福祉の充実	2. 福利厚生への対応	<p>1) 東京都看護連盟内規に基づく対応</p> <p>(1) 名誉会員・叙勲受賞者への対応を行う。</p> <p>(2) 物故者・慶弔等への対応をする。</p>
	3. 諸問題への対応	<p>1) 会員の安全の保証</p> <p>(1) コンプライアンスに基づく政治活動、選挙活動のための情報交換を行う。</p> <p>(2) 諸般の疑問・問題には、専門家と相談し、速やかに解決する。</p>

「とものうりおを応援する会」に寄せて

第26回参議院議員選挙を控えた2021年夏に看護職域代表の公認候補として「友納理緒氏」が提案されました。しかし承認されないまま時間が過ぎてしまいました。

選挙まで残り1年を切り、このままでは選挙を戦えない状況になりました。

友納理緒氏が東京都看護連盟の会員であったことから、東京都看護連盟は高原会長を旗手に27県看護連盟の協力のもと「とものうりおを応援する会」を立ち上げました。

このような経緯を経て、最終的に日本看護連盟が「とものうりおを応援する会」の活動を継承し、立ち上げの旗頭である東京都看護連盟会長が「友納理緒を応援する会」の会長と

して継続して活動し当選を果たすことができました。

しかし、次期参議院議員選挙に向けより早い段階で、日本看護連盟が一丸となって、本来の活動に着手できるような体制が期待されます。



安倍晋三元首相の訃報に寄せて

参議院議員選挙の活動期間中、突然の訃報に私達も驚愕しました。全世界から多くの弔意が寄せられ、安倍元首相のお人柄が偲ばれます。東京都看護連盟も首相時代を含め選挙活動を通して大変お世話になりました。改めて感謝の意を表すると共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

特許取得済

ホームページをリニューアルしました

<https://www.t-shinkou.co.jp/>

※ネット注文（クレジットカード使用可）7月中 開始予定



看護・介護の負担を軽減する、シワにならない医療用ボックスシーツ「ピッタリシーツ」を、多くの方に知りていただきたく、動画やコンテンツを追加しました。（一般ベッドサイズも各種ご用意しています）

全国の在宅医療の分野にも、どんどん広がっています！

スマホの方はこちらからどうぞ



オンラインでの商品説明 (Skype・ZOOM・LINE・FaceTime等) も実施しております



日本訪問看護財団 法人会員
株式会社 信公

〒341-0054 埼玉県三郷市泉3-3-17
TEL : 048-953-3100 FAX : 048-953-1405
Mail : pittari@t-shinkou.co.jp

編集後記

この度の参議院議員選挙では、具体的な活動期間が短い中で「とものうりお候補」は見事当選を果たすことが出来ました。とものうりお候補者ご自身の力強い活動に加え、会員をはじめ看護職仲間の力が結集したこと大きかったと思います。選挙戦開始直後からの梅雨明け・猛暑など過酷な環境も乗り越えました。安倍元首相の訃報で終盤は混沌としましたが、当選できたのは大きな慶びになりました。新型コロナウイルス感染症がまたしても猛威となっていますが、現場で活躍している医療職の人たちの安全・安心が脅かされないことを願っています。

担当: 柳谷博幸

広報委員長 柳谷 博幸
委員 三島くみ子
委員 奥村 雅子
委員 清水 陽一
相談役 石塚 綾子